

音楽係のつぶやき

2016.7.17 兼崎



グリーンカーテン

➤ どうしてだろうと

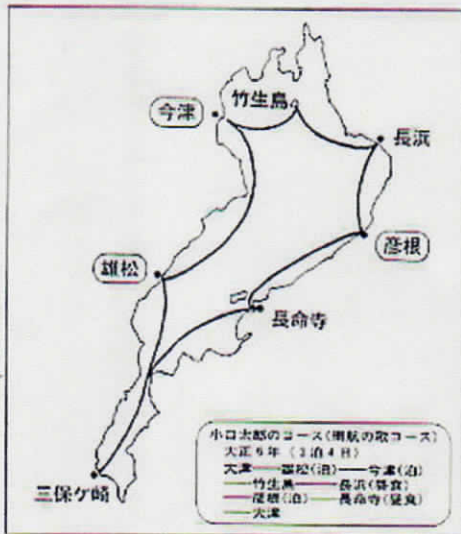
初めてこの曲を耳にしたとき、その歌詞と無伴奏のハーモニーに感動しました。毎度のことながら、小生の好きな曲として選曲した次第です。世界中がテロ行為に震撼している折、まさに「どうしてだろうと」思ってしまう。この曲を詳細に見てみると、各パートが同じリズムで動くところが多いので良く聴き合って歌えばハマりやすいし、全体として思索的な曲ながらダイナミック(音色や音の強さなど)にも富んだ曲であり、合唱団の実力を発揮できる曲と言えるでしょう。

➤ 琵琶湖周航の歌

大正の歌のひとつとして選んでいます。先日も練習の折に話したように、この曲は三高(現京都大学)のボート部が恒例の琵琶湖周航に出た折に作られた曲です。私事ながら若い時分、滋賀県の長浜と彦根に2回にわたり、合わせて13年住んだことがある小生にとっては、とても懐かしい曲です。

中高年の方にはよく知られた曲ですが、混声合唱の楽譜が市販されていないので、宝塚市の混声合唱団フロッシュエンコールに依頼して楽譜を取り寄せました。同合唱団の指揮者が編曲したものです。

周航の軌跡は下図のとおりです。今津(現高島市)でも一泊したので「赤い泊火」です。高島市では毎年琵琶湖周航の歌音楽祭合唱コンクールが開催されており、この曲が課題曲となっています。



つぶやき

今日の内容とは関係ありませんが、目下「魔法って言うていいかな」と言う曲が巷で人気です。合唱曲を探して、次回の演奏会のアンコール曲にと考えています。